

「みやぎ夢燈花2009」を運営して

事務局長石田優光

2001年6月8日に突然起こった大阪教育大学附属池田小学校の児童8名（1年生1名、2年生7名）が殺害され、児童13名・教諭2名が傷害を負った痛ましい事件を契機に開催されている「池田市民安全つどい」と「いけだ夢燈花」にろうそくを送り続けて6年目をむかえました。また、2006年の夏にNPO「みやぎ夢燈花」を設立し、今年、第3回目となる「みやぎ夢燈花2009」を計画しました。モニュメントの制作を武藤修平さん（工芸美術専攻）にお願いし、9月12日（土）仙台市立南中山小学校を会場に開催しました。今年も、ボランティアとして南中山連合町内会、聖和学園短期大学、北中山小学校区育成会、宮城県啓佑学園、あおいやね（東北福祉大ボランティア）の皆さんのご協力をいただきました。

また、仙台市泉区まちづくり活動事業から助成をいただいたことも活動の大きな力となりました。ご協力・ご支援をいただきました多くの方々に感謝申し上げるとともに、私たちの「みやぎ夢燈花」の輪が広がることを願っています。

〔イベントの日程〕

13:30	会場設営完了・リハーサル開始	18:05	南中山お囃子の会 和太鼓演奏
16:00	命のオブジェ体験講習会開始・カフェの開店	18:45	コンサート 「荒川知子とファミリーアンサンブル」
17:00	開会	19:15	命のストーリー発表
17:30	点火	19:45	生命の輝き（フィナーレ）
17:45	平和への誓い	20:00	閉会
18:00	全体点火		

9月12日（土）朝の天気は雨模様で開催ができるかどうか危ぶまれました。ところが、会場に着いたころには快晴とは言えませんでした。準備を行うのには支障のない天気になりました。会場には、南中山連合町内会・仙台市立南中山小学校おやじの会・聖和学園団旗大学・東北福祉大学（あおいやね）の皆さんなど多くのスタッフ・ボランティアが集まってくれました。準備は順調に進み、昼までに終了し、カフェ担当のスタッフが作ってくれたカレーライスをいただきました。司会の米田さんが来て、会場にリハーサルの音色が漂い始まり、近くの住民の方々が会場に集まってきました。そのころを目処に命のオブジェ体験講習会がはじまり、カフェが開店しました。



〔命のオブジェ〕

講師 佐藤 品子先生

山形県寒河江市の出身・数多くの個展を開催このオブジェは、とても軽い紙粘土を原料として造られています。紙粘土を手にして思いのまま、ひねったり、丸めたり、を開けたりして、何の制約もなく自由に生み出されます。何かを写すのではなく、心のままに手の中で自然に生まれてくるものです。

先生の彫刻（オブジェ）達は、一つ一つがそれぞれ命のもったいきものとして創られております。今回子どもたちが製作したオブジェは昨年同様に、仙台市立南中山小学校の玄関ホールに展示され、小学校のお友達と毎日楽しい生活を送っています。

〔開会式〕

いよいよ開会です。多くのご来賓の方々もお見えになり、「みやぎ夢燈花2009」の司会を担当していただくフリーアナウンサー米田裕子さんのマイクもスタンバイオケーの合図が出されました。石田優光事務局長の力強い開会宣言に続き、主催者を代表して「みやぎ夢燈花」会長石川健が挨拶を行い、数多くご出席いただいたご来賓を代表して泉区長高橋一典氏と大坂府池田市北摂こども文化協会理事長立石美佐子氏の祝辞をいただきました。また、今年も快く会場を提供していただきました仙台市立南中山小学校校長紺野利次氏から挨拶をいただきました。



来賓としてご挨拶を頂戴した泉区長榊沢慶悦氏



「いけだ夢燈花」理事長立石美佐子氏のご挨拶



主催者として挨拶をした石川会長



会場を提供してくれた紺野校長先生の挨拶

〔点火〕

伊澤達雄副会長の能管に曲にのり、「いけだ夢燈花」の感動の灯火を持って立石理事長・理事が入場、中央ステージ前にいる石川健会長とご来賓の泉区長高橋一典氏受け継ぎ、夢多き未来の子どもたち8名に引き継がれ、ステージに置かれた16本ろうそくに点火されました。



立石理事長から石川会長、立石理事から高橋泉区長に

みやぎ夢燈花2009 「平和・安全への誓い」

昨年から行ってきた子どもたちによる「平和・安全への誓い」を行いました。杜の都仙台のここ泉中山から、宮城・全国・そして世界の子どもたちに向けて元気よく誓いを述べました。発表する部分を宮県啓佑学園の生徒さん、北・南中山小学校区育成会の代表の児童、英文で発表する聖和学園短期大学の学生さんの3段階に分けて実施しました。私たちの願いがみのり「平和で安全」な街づくり、国づくりが進むことを確信しています。

私たちの作ったろうそくを灯して、みなさんと一緒にこの町の「平和と安全」を祈りましょう。

私たちの社会に「平和と安全」が築かれ、地球上のすべての人々と助け合える、楽しい家庭生活、学校生活、社会生活が送れるように、このろうそくに気持ちを込めて祈りましょう。

Ladies and gentlemen!

What is peace? What does security mean?

Please deeply consider them again.

Hope together with us the torch of peace reach everybody and every child. Bloom the flowers of peace globally.

Murders have happened here in Miyagi recently. Indiscriminate murders have occurred in Japan nationwide.

Some countries in the world are in warfare even now.

Send the torch of peace from here Miyagi to children all over Japan and all over the world. Send the message of peace and bloom the flowers of peace everywhere on this planet.



啓佑学園の三塚さんと神野さん
二人一緒に発表していました



南中山の秋山佳一朗さんと
北中山 小学校の遠藤留華さん



英文で世界にメッセージを
投げかけた聖和学園の加川静香さん

〔全体点火〕

会場には今年も年号に合わせて2009個のろうそくが準備され、アナウンサーの米田さんの合図で参加された御来賓のみなさんや市民が各々の場所に行き、思い思いの気持ちを1個のろうそくに祈りをこめて点火をしていました。点火に20分程度かかり、全部のろうそくが点火された後に、仙台市立南中山小学校のご協力をいただき校舎内に入れていただき3階から全体風景を見学させていただきました。「ご協力に感謝いたします。」





2009個のろうそく全部に火がとまり、校舎の3階から見たものです。中央にモニュメントを作り、手前に「2009」の年号と今年はさらに文字がくっきりと浮かび上がっています。

〔荒川知子とファミリーアンサルブル〕

天使の音色を奏でる荒川知子さん一家。幸子さん（母）のピアノ伴奏に合わせて、知子さんと健秀さん（父）のリコーダーの演奏を寒い風が吹く中、30分間行っていた家族の息の合った演奏に観衆の皆さんは感動して聴いていました。



知子さんが歌っているところ



最後に観衆にこたえる知子さん

幸子さんのピアノに合わせてリコーダーを演奏する
知子さんと健秀さん

〔命のストーリーの発表〕



栗村さんの原稿を発表する立石さん



体験談を発表する大越さん



風と闘いながら真剣に発表する西村さん

実際に体験されたことを発表していただきました。原稿を提供してくれた方々は、泉区の栗村明美さんと西村寛子さん、太白区の大越紀子さんの発表するあたりから風が吹き始め大変でしたが、力強く元気に、大越さんと西村さんはご自身で、栗村さんは務局の立石麻衣子さんが発表を行いました。

〔生命の輝き〕

宮城県啓佑学園の南中山ゆかいな仲間たちダンスと南中山和太鼓お囃子の会の皆さんです。



リズムにのって元気に踊るゆかいな仲間たち



軽快な様子でした



〔閉会のあいさつ〕

伊澤達雄副会長が、今回の「みやぎ夢燈花2008」を振り返り、多くの方々の協力があり、無事に終了することが出来ましたと感謝の言葉を述べました。

〔事務局から〕

今年の「みやぎ夢燈花2008」が無事に終了できたのは多くの方々のご協力をいただき、特に裏方を担当していただきました、南中山連合町内会の皆さん、東北福祉大学ボランティアサークルあおいやねの皆さん、聖和学園短期大学の皆さん本当にありがとうございました。

ご多忙の中、開会しに華を添えて頂きました泉区長の柗沢慶悦さん、大阪池田より遠路来仙を頂き、梶田清一いけだ夢燈花実行委員会会長の祝辞を述べられた山路知之さん、立石麻衣子さん、会場をご提供して頂き挨拶をいただきました仙台市立南中山小学校校長紺野利次さん本当にありがとうございました。

また寒い中、最期まで司会を努めて頂きましたフリーアナウンサーの米田裕子さん、イベントに出演して頂きました、

聖和学園短期大学の伊藤秀さん、平和への誓いを発表してくれた、神野龍生さん・三塚香織さん・秋山佳一朗さん・遠藤留華さん・逸見千亜紀さん、30分にわたりコンサートを行って頂きました「荒川知子とファミリーアンサンブル」さん、「命のストーリー」の発表を行ってくれました大越紀子さん・西村寛子さん・立石麻衣子さん、「命のストーリー」の原稿を提供してくれました、栗村明美さん、「生命の輝き」でダンスの披露をしてくれました宮城県啓佑学園の皆さん、また和太鼓を演奏してくれましたお囃子の会の皆さん大変ご苦労様でした。

最期になりましたが、私たちの活動に資金面からご協力をいただきました、仙台市泉区まちづくり活動事業からの助成をはじめ、(株)すがわら葬儀社・清月記様、(株)東北カラカミ観光秋保グランドホテル様、(株)花祭壇様、(有)ティーズマジック様、学校法人小野学園様、北中山歯科クリニック様に心より感謝申し上げ「みやぎ夢燈花2009」の報告にさせていただきます。

